

3 民生費 1 社会福祉費 1 社会福祉総務費

社会福祉援護費（地域福祉課・保険年金課）

1 特別給付金（保険年金課）

在日外国人高齢者特別給付金	3人	360,000円
在日外国人重度障害者特別給付金	1人	432,000円

2 地域福祉計画の推進（地域福祉課）

地域福祉計画推進のため、以下の取組を行った。

(1) 地域福祉計画推進委員会の開催

福祉関係者や学識経験者他の委員（13人）で構成され、計画策定後どのように施策に反映されているかの点検と、今後の計画推進方策について話し合うため、会議を開催（3月19日）した。

(2) 地域支えあい会議（市民ワークショップ）

上植野南部地域	開催数	12回	場所	上植野コミュニティセンター
物集女出口地域	開催数	1回	場所	物集女公民館

内容 上植野町南部地域・物集女出口地域を計画推進に係る実践モデル地区として、地域における困りごとや福祉の課題について話し合い、解決のための実践活動を行うことを目的として開催した。また、上植野南部地域の実践モデル地区では9月13日に悪徳商法についての学習会、12月15日に折り紙教室等のコミュニティ企画を催した。

(3) 地域ふれあい推進事業（地域福祉基金活用事業）

地域の支え合い、ふれあいづくりを目的とした新規事業を行う任意の団体に対し助成金を支出した。

・助成件数 1件 ・助成額 50,000円

民生委員活動費（地域福祉課）

1 向日市民生児童委員連絡協議会（民生委員・児童委員68人、主任児童委員4人で組織。平成19年12月1日一斉改選後民生委員・児童委員71人、主任児童委員6人）が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

(1) 活動補助金 6,297,386円

(2) 定例会及び研修会開催状況

定例会 2回 研修会 6回（地区民生児童委員協議会合同開催）

2 向日市民生委員推薦会

平成19年12月1日一斉改選に係る推薦会を10月2日に開催した。

・謝金 108,000円 12名×9,000円

福祉団体助成費（地域福祉課）

1 福祉関係団体事業補助金 137,000円

向日市遺族会及び向日市原爆被災者の会に対し、事業補助金を交付した。

2 戦没者遺族援護

(1) 遺族慰安会

開催日 6月21日(木) 場所 兵庫県・神戸方面
参加人数 37人

(2) 京都府戦没者追悼式

開催日 10月16日(火) 場所 国立京都国際会館
参加人数 15人

(3) 全国戦没者追悼式

開催日 8月15日(水) 場所 日本武道館
参加人数 2人

社会福祉協議会費(地域福祉課)

1 暮らしの資金貸付事業

夏期及び年末に生活の不安定な世帯に対し、暮らしに必要な資金を1世帯10万円を限度として貸付けを行った。(向日市社会福祉協議会に業務を委託)

	貸付受付期間	貸付件数	貸付金額
夏期	7月2日～7月13日	10件	950,000円
年末	12月3日～12月14日	6件	550,000円

2 社会福祉協議会運営補助金

社会福祉法人向日市社会福祉協議会の事業に対し補助金を交付した。

補助金 23,582,830円 (専任職員ほか人件費補助及び社会奉仕活動センター他事業費補助)

福祉医療費(健康推進課)

1 福祉医療費の支給対象

(1) 重度心身障害児者(身障1級・2級、IQ35以下等)及び母子家庭児童(18歳高校卒業まで)とその母に対し、本人・配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下るとき、医療費の自己負担分を助成した。(府補助制度)

(2) 身体障害者3級(住民税非課税世帯に属する)、及び母子家庭児童(18歳を超えて高校在学中)とその母、両親障害3級以上の高校卒業までの児童等(所得制限は府制度に準ずる)に対して、医療費の自己負担分を助成した。(市独自制度) (単位:人、件、円)

		受給者数 (平均)	延べ 受診件数	医療費 支給総額	1人当たり 医療費 /	1件当たり 医療費 /
府補助 制度	重度心身障害	353	7,616	51,715,073	146,502	6,790
	母子家庭	1,108	11,852	36,097,836	32,579	3,046
市独自 制度	重度障害	20	423	4,901,297	245,065	11,587
	母子家庭	4	79	315,849	78,962	3,998
計		1,485	19,970	93,030,055	62,647	4,658

社会福祉基金積立金費（地域福祉課）

寄付金（8件 481,216円）及び基金利子（5,217円）を社会福祉基金に積み立てた。

国民健康保険事業費（保険年金課）

国保会計へ、保険基盤安定分等として、一般会計から繰り出したものである。

保険基盤安定分（保険料軽減分）	176,484,714 円
保険基盤安定分（保険者支援分）	38,972,708 円
事務費分	25,019,868 円
出産育児一時金分	14,933,333 円
財政安定化支援事業分	37,381,000 円
その他	200,319,377 円
市町村未来づくり交付金事業分	2,789,000 円

乙訓福祉施設事務組合費（障害者高齢者支援課）

乙訓若竹苑及び乙訓ポニーの学校並びに障害程度区分認定審査会を運営する乙訓福祉施設事務組合に係る運営費用を負担した。

民間福祉施設運営助成費（障害者高齢者支援課）

心身障害者援護施設を運営する社会福祉法人及び障害者共同作業所等に対し、施設整備費や運営費を補助した。

1 民間心身障害者福祉施設運営費等補助

乙訓地域に所在する社会福祉法人に対し、利用者の処遇向上と運営の安定化を図るため補助を行った。

補助額 26,221,786 円（乙訓福祉会、向陵会、乙の国福祉会、あらぐさ福祉会）

2 障害者共同作業所等運営整備補助

障害者共同作業所等の事業の円滑化と充実を図るため補助を行った。

補助額 7,334,525 円（7施設）

地域福祉基金積立金費（地域福祉課）

基金利子（1,028,220円）を地域福祉基金に積み立てた。

3 民生費 1 社会福祉費 2 老人福祉費

老人ホーム入所措置費（障害者高齢者支援課）

老人福祉法に基づき、65歳以上の高齢者を必要に応じて次の施設（老人ホーム）に入所措置した。

・養護老人ホーム

環境上の理由及び経済的理由等により、居宅で生活することが困難な人が入所できる施設

新規措置人員 0 人

（単位：人、円）

区 分	老人福祉施設名	人 数			措置費支払額 (年額) B	一人当たり 平均月額措置費 B / A
		平成19年 4月1日	平成20年 3月31日	延べ人数 (年間月単位) A		
養護老人 ホー ム	長 生 園	1	1	12	1,939,740	161,645
	洛 南 寮	5	5	60	8,469,883	141,893
計		6	6	72	10,409,623	144,578

老人福祉事業費（地域福祉課・障害者高齢者支援課）

1 敬老事業（地域福祉課）

多年にわたり社会に尽くしてこられた高齢者の長寿を祝うとともに、明るく豊かな長寿社会の実現をめざして実施した。

(1) 敬老会の開催

9月6日（木）70歳以上の高齢者を対象に向日市民会館において開催

・対象者数 6,816人（うち入場者数 943人）

・催物出演者 歌謡ショー：秋本 千波

浪 曲：春野 恵子

漫 才：西川のりお・上方よしお

・委託料 1,487,500円

(2) 敬老記念品の贈呈

（単位：人、円）

	対象者数	記 念 品	事 業 費
米 寿	106	フェイスタオルセット	178,080
新 百 歳	3	額縁付肖像画もしくは毛布	27,140
最 高 齢	1	肌毛布と敷きパッド	8,400
計	110		213,620

2 老人クラブの育成（地域福祉課）

老人クラブの育成を図るため、運営費の一部を補助し、クラブ活動を支援した。

(1) 活動状況

向日市老人クラブ連合会を中心に、スポーツ・レクリエーションを通して会員相互の親睦と健康づくりに努めるとともに、友愛訪問や公園の清掃などの奉仕活動を行った。

(2) クラブ数及び会員数（平成19年4月1日現在）

単位クラブ	28 クラブ
会 員 数	1,437 人

(3) 活動補助金 2,677,600円

(4) 第20回全国健康福祉祭ゲートボール競技京都府予選会補助金 30,000円

3 地域ふれあいのまち推進事業（地域福祉基金活用事業）

健康・生きがいがづくりの推進につながる事業を行っている団体及びボランティアの受け入れを行っている社会福祉法人に対し補助金を支出した。

(1) 地域配食(会食)活動、一人暮らし高齢者等訪問活動 8団体 700,000円

(2) ふれあいサロン活動推進事業 15団体 600,000円

(3) ボランティア活動の促進・受入 1法人 50,000円

4 生活支援事業

(1) 高齢者配食サービス事業

おおむね65歳以上で、買物や調理が困難なひとり暮らしや高齢者のみの世帯等を対象に配食サービスを業者に委託して実施した。

世帯区分	利用者数	延べ配食数	事業費
ひとり暮らし	99人	21,005回	9,683,305円
高齢者世帯	81		
その他	37		
合計	217		

(2) 生活支援型ホームヘルプサービス

介護保険の要介護認定で非該当となった高齢者や、退院予後などで一時的に支援の必要な高齢者等にホームヘルパーを派遣し、自立した生活を維持継続できるよう、（福）向日市社会福祉協議会に委託して実施した。

区分	利用者数	延べ派遣数	委託料
非該当	0人	0回	251,850円
一時的支援	6	82	
60歳以上65歳未満	0	0	
計	6	82	

5 在宅介護支援センター

平成18年4月に設置された「地域包括支援センター」と連携を図りながら、在宅介護に関する総合的かつ専門的な相談を受け、ニーズに見合った保健・医療・福祉サービスの総合的な調整、福祉サービスの申請代行、要介護高齢者等の実態把握などを行うため、（医）回生会及び（福）向陽福祉会に事業を委託して実施した。

名 称	実態把握件数
ケアセンター回生 向日市在宅介護支援センター	161 件
在宅介護支援センター 向陽苑	229 件
計	390 件

6 介護者支援金支給事業

満65歳以上の要介護「3・4・5」の高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護者支援金（年額30,000円）を支給した。

要 介 護 状 態 区 分	支 給 件 数	事 業 費
要 介 護 3	151 件	8,610,000 円
” 4	88 件	
” 5	48 件	
計	287 件	

7 老人日常生活用具給付・貸与事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、日常生活用具の給付、福祉電話を貸与する事業を実施した。

(1) 給 付

・電磁調理器	3台	・助成額	62,370円
・自動消火器	1台	・助成額	12,600円

(2) 貸 与

ア 貸与台数	3台		
イ 平成20年3月31日現在貸与数	14台	事業費	14,700円

8 介護予防住宅改良助成・相談事業

介護予防に配慮した住宅づくりを支援することを目的に、介護保険の認定を受けていない60歳以上の在宅高齢者の方で、前年度市民税非課税世帯の方を対象に、てすりの設置、段差の解消工事の費用の一部を助成する事業を実施した。（介護保険非該当者含む。）

・相談件数	3件
・助成件数	2件
・助成額	117,200円

9 家賃助成事業

市内の民間アパート等に居住するひとり暮らしの高齢者に対し、家賃の一部を助成した。

助成対象者件数	77件	事業費	8,058,000円
---------	-----	-----	------------

10 あんしんホットライン事業

65歳以上のひとり暮らしで、虚弱なため日常生活を営むのに支障のある方、又は第1種身体障害者で災害時に独自避難が困難な方のお宅に、緊急時の連絡に応じるため、緊急通報装置を設置した。

(1) 端末装置の貸与・返納実績

ア 貸与件数	38件
イ 返納件数	31件
ウ 平成20年3月31日現在貸与数	326件（消防デモ機除く。）

(2) 端末装置からの通報実績

ア 出動件数	55件
--------	-----

11 介護保険利用者への利用料軽減措置事業

(1) 低所得者居宅サービス利用者負担助成事業

介護保険居宅サービス利用者の中で、特に生計が困難な方に利用者負担の2分の1を助成する事業を実施した。（生活保護受給者を除く。）

・平成19年度認定者数	37人
・延べ助成件数	94件
・助成額	991,537円

(2) 社会福祉法人による介護保険利用者負担軽減事業

社会福祉法人が行う介護サービス利用者負担軽減措置の対象者を認定し、社会福祉法人に対し助成金を交付した。

・助成金交付社会福祉法人

（福）乙の国福祉会 （福）嵐山寮 （福）華頂会 （福）向日春秋会

・助成費	134,648円
------	----------

12 介護サービスについてのアンケート調査

(1) 第4期介護保険事業計画（平成21年度～23年度）を平成20年度に策定するに当たり、高齢者の実態把握を目的として、介護サービスについてのアンケート調査を実施した。

ア 高齢者一般調査：要介護（要支援）認定を受けていない65歳以上の市民1,000人を無作為に抽出

イ 在宅者調査：要介護認定を受けている市民600人を無作為に抽出

ウ 施設サービス利用者調査：平成19年11月時点で介護保険施設に入所、入院されている方150人

エ 介護支援専門員調査：市内事業所に勤務する介護支援専門員28人

(2) 回答状況

	配布数	有効回収数	有効回収率
高齢者一般調査	1,000	776	77.6 %
在宅者調査	600	408	68.0 %
施設サービス利用者調査	150	101	67.3 %
介護支援専門員調査	28	28	100.0 %
合計	1,778	1,313	73.8 %

老人医療費（健康推進課）

65歳以上70歳未満の老人であって、ひとり暮らしの老人、老人世帯の老人及び所得税非課税世帯の老人のうち、本人、配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の自己負担分のうち、老人保健法第28条に規定する一部負担金に相当する額を控除した額を助成した。

受給者数 (平均)	受診件数	医療費支給総額	1人当たり医療費 /	1件当たり医療費 /
550人	11,478件	37,944,658円	68,990円	3,306円

向日市老人福祉年金費（保険年金課）

1 支給状況

対象者数	支給額
18人	108,000円

老人保健医療費（健康推進課）

老人保健法第47条に基づき、老人保健事業・老人保健医療などに要する費用及び事務の執行に要する費用などを支出した。

シルバー人材センター費（地域福祉課）

60歳以上の高齢者に臨時的・短期的な仕事を提供し、生きがいを高め、社会参加を促進するため、向日市シルバー人材センターへの運営助成を行った。

(1) 運営補助金 7,355,000円

(2) 会員数

男	女	計
285人	92人	377人

（平成20年3月31日現在）

はり・きゅう・マッサージ施術費助成事業費（健康推進課）

65歳以上の方を対象者に、老人の健康の保持及び福祉の増進を図ることを目的に、はり・きゅう・マッサージの施術費の一部を助成した。

助成対象者数 391人（施術費助成証明書発行冊数） 事業費 2,508,000円

老人福祉施設助成費（障害者高齢者支援課）

本市に建設された特別養護老人ホーム向陽苑に対し、建設借入金元利金を補助した。

介護保険事業特別会計繰出金（障害者高齢者支援課）

介護保険法に基づき介護保険事業特別会計を設け、その円滑な運営を図るための事務費並びに保険給付費負担分及び制度の円滑な運営を図るための事業費を支出した。

重度心身障害老人健康管理助成事業費（健康推進課）

1 支給対象者

- (1) 老人保健医療の支給を受けることができる者で、重度心身障害老人（身障1級、2級、IQ35以下）に対し、本人・配偶者及び扶養義務者の所得が基準額以下のとき、医療費の一部負担金を支給した。

（府補助制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
470人	13,025件	47,625,325円

- (2) 老人保健医療の支給を受けることができる者で、住民税非課税世帯に属する身体障害者（3級）に対し、医療費の一部負担金を支給した。（市独自制度）

受給者数 （平均）	支給件数	支給額
74人	2,041件	5,797,090円

後期高齢者医療費（健康推進課）

平成20年4月から施行される高齢者の医療の確保に関する法律による後期高齢者医療制度の円滑な実施に向け、必要な準備作業を行った。

地域密着型サービス整備補助事業費（障害者高齢者支援課）

本市上植野町に建設された地域密着型サービス事業所（グループホーム・小規模多機能型居宅介護キャビックケアホーム）に対し、建設補助を行った。

3 民生費 1 社会福祉費 3 老人福祉センター費

老人福祉センターは、60歳以上の市民が、生涯現役で楽しく学び、交流し、社会参加などの活動により、生きがいや健康づくりができる場として、「桜の径」と「琴の橋」の2施設を設置している。

老人福祉センター桜の径は「くつろぎといこいの施設」として、入浴設備や健康器具（ヘルストロン）を備えるとともに、隣接地に運動広場と菜園を設け、建物は平屋建て、敷地面積は広く、中庭・坪庭のある静かで落ち着いたたたずまいの施設である。

老人福祉センター琴の橋は「ふれあいと創造の施設」として、陶芸・工芸・工作のできる創作工房室や多目的に利用できる大広間などを設置し、生涯学習や世代間交流など多人数の利用をも配慮した施設である。

両センターのそれぞれの特徴と機能を生かし、運営を図っている。

老人福祉センター桜の径運営費（老人福祉センター桜の径）

1 利用状況

- (1) 来所者数は、開館日数292日、延べ39,662人（男21,731人・女17,931人）で、1日平均135.8人である。

(2) 行政区別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	164	3.7	135	3.0	299	3.3
寺戸町	1,485	33.5	1,090	24.0	2,575	28.7
森本町	364	8.2	387	6.8	751	8.4
鶏冠井町	896	20.2	1,085	23.9	1,981	22.1
上植野町	971	17.8	1,300	28.7	2,271	25.3
向日町	216	4.9	192	4.2	408	4.5
西向日	189	4.3	231	5.1	420	4.7
向日台	148	3.3	117	2.6	265	3.0
計	4,433	100.0	4,537	100.0	8,970	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(3) 年齢別及び性別利用者数

(単位：人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	460	8.9	202	4.5	662	7.4
65～69歳	780	17.6	703	15.5	1,483	16.5
70～74歳	1,394	31.4	988	21.8	2,382	26.6
75～79歳	872	19.7	984	21.7	1,856	20.7
80～84歳	711	16.0	973	21.4	1,684	18.8
85～89歳	123	3.2	608	13.4	731	8.1
90歳以上	93	2.1	79	1.7	172	1.9
計	4,433	100.0	4,537	100.0	8,970	100.0

注 月はじめの月曜日から土曜日までの6日間、年間72日間の集計である。

(4) 西向日運動広場利用状況

	利用者数(人)			利用回数 (回)	1回平均 利用者数(人)
	男	女	計		
ソフトボール	537	0	537	68	7.9
ソフトテニス	3,248	308	3,556	221	16.1
古老賀寿会	451	211	662	83	8.0
鶏冠井寿クラブ	420	245	665	80	8.3
ひまわり	211	114	325	40	8.1
ゲートボール連合会初心者教室	52	0	52	19	2.7
運動の集い	36	52	88	1	88.0
計	4,955	930	5,885	512	11.5

(5) 浴室利用状況

ア 入浴日及び時間

休館日及び毎週土曜日を除く午前11時から午後3時まで

イ 入浴日数及び利用者数

入浴日数 240 日

入浴者延数 10,894 人 (男5,105人、女5,789人)

1日平均入浴者数 45.4 人 (男 21.2人、女 24.2人)

(6) 健康器具 (交流高圧電界保健装置) 利用状況

ア 利用日及び時間

開館日の午前9時から午後4時まで

イ 利用日数 292 日

利用者延数 11,578 人

1日平均利用者数 40 人

2 事業及びサークル・同好会活動等

(1) 行 事

ア 4月3日 「野点の会」

イ 5月23日 「サークル・同好会発表会及び作品展」

5月24日 「サークル・同好会作品展」

ウ 9月14日 「敬老の会」午前 {マジックショー}

和田 正子 ほか1名

午後 《カラオケ教室で楽しく歌唱力アップ》

日本作曲家協会会員 東出敬三音楽事務所

エ 10月10日 「運動の集い」

オ 12月20日 「年忘れ演芸大会」

カ 1月9日 「新年会」 《新春の寿舞い》 芳匠流家元 (芳匠秀明一門)

《歌始め歌謡ショー》 兵頭ハル美ほか

キ 3月18日 「消防避難訓練」

(2) 桜の径講座

ア 開催日 6月1日・9月26日・12月7日・3月26日の4回

内 容 高齢者交通安全教室

指 導 者 向日町警察署交通巡視員

(3) 健康づくり講座

ア さわやか体操

目 的 加齢とともに機能が低下し、特に筋力の衰えが著しく日常の基本的な動作が行いにくくなることからそれらを予防するとともに、ふれあいと交流をはかり、生活の質 (QOL) を向上させて快適な暮らしが送れることを目的に実施した。

内 容 ストレッチ体操及びアメリカンダンス（ワルツ・マンボ）
 ミニ講演・体力測定・交流会・健康学習など

実施回数 ・火曜日コース（75歳未満） 月3回 ・金曜日コース（75歳以上） 月3回

参加者 参加者実数40人 参加者延数807人 参加者実数41人 参加者延数764人

 1回平均参加者数 20.2人 1回平均参加者数 18.6人

イ 男性の太極拳・気功講座

目 的 加齢とともに衰える筋力の低下を防ぎ、QOLの向上を目的に実施した。

実施回数 毎週1回（年間44回）

参加者 参加者実数21人 参加者延数435人

 1回平均参加者数 9.8人

(4) 世代間交流事業

ア サークル・同好会との交流

2月13日～14日 向陽小学校6年生4名（わくわく体験活動）

(5) サークル及び同好会活動

老人福祉センター利用者が、サークルや同好会を作り自主的に活動している。

年間の活動回数は、次のとおりである。なお、サークルは指導者を有し、同好会は会員相互の活動である。

サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
書 道	9人	23回	華 体 操	44人	16回
茶 道（裏）	5	46	大 正 琴	7	47
民舞サークル	7	60	和紙ちぎり絵	7	22
社交ダンス	13	28	短歌クラブ	9	11
民 謡	17	50	囲 碁 教室	21	94
華 道	13	19	折 り 紙	18	10
謡 曲	7	32			
桜 寿 会	6人	58	合 計	183	516

同好会活動

同好会名	会員数	活動回数	同好会名	会員数	活動回数
ビリヤード	30人	276回	囲 碁	27	288回
将 棋	35	288	ナ ツ メ 口	48	48
園 芸	48	10	カ ラ オ ケ	48	46
卓 球	29	292	健 保 会	16	60
ソフトボール	20	68	手芸サークル	9	57
ソフトテニス	34	221	ワ ッ シ ョ イ	7	22
ひばりの子	31	11	絵画サークル	11	40
銀塩サークル	8	12			
古老賀寿会	17人	83	合 計	418	1,822

3 血圧測定

実施回数 36回 午後1時30分～午後3時
 測定者数 測定者延人数 559人(男234人、女325人)、1回の平均測定者数 15.5人
 担当者 老人福祉センター看護師

老人福祉センター琴の橋運営費(老人福祉センター琴の橋)

1 利用状況

(1) 来所者数は、開館日数292日、延べ23,878人(男10,861人・女13,017人)で、1日平均81.8人である。

(2) 行政区別及び性別利用者数 (単位:人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
物集女町	1,865	17.2	2,196	16.9	4,061	17.0
寺戸町	7,345	68.8	9,114	70.0	16,459	68.9
森本町	753	6.9	381	2.6	1,134	4.7
鶏冠井町	284	2.6	370	2.8	654	2.7
上植野町	533	4.9	564	4.3	1,097	4.6
向日町	75	0.7	164	1.3	239	1.0
向日台	6	0.1	228	1.8	234	1.0
計	10,861	100.0	13,017	100.0	23,878	100.0

(3) 年齢別及び性別利用者数 (単位:人、%)

	男		女		計	
	利用者数	構成比	利用者数	構成比	利用者数	構成比
60～64歳	682	6.3	1,557	12.0	2,239	9.4
65～69歳	3,180	29.3	4,873	37.4	8,053	33.7
70～74歳	3,715	34.2	3,918	30.1	7,633	32.3
75～79歳	2,063	14.4	1,637	12.6	3,700	15.5
80～84歳	1,134	10.4	949	7.3	2,083	8.7
85～89歳	33	0.3	76	0.6	109	0.5
90歳以上	54	0.5	7	0.1	61	0.3
計	10,861	100.0	13,017	100.0	23,878	100.0

2 事業及びサークル活動等

(1) ～人と人とのかけ橋・ふれあいフェスティバル2007～

開催日 平成19年6月26日(火)～29日(金)
 内容 26日(火) 4年生の自然学習講座 どんない鳥が生息しているかな!!
 講師 磯尾 繁夫さん (日本自然科学写真協会)

- 27日(水) いろがみの不思議 やさしい折り紙講座 (児童との交流)
講師 小森 近子さん (日本折り紙協会講師)
- 28日(木) 心と身体にやさしいフィットネスダンス2007
講師 高木 睦江さん (フィットネスダンスインストラクター)
- 29日(金) 料理講座 「初夏のデザート 楽しく作っておいしく食べよう」
講師 向日市食生活改善推進員

(2) 琴の橋サークル発表会

- ア 開催日 平成19年10月25日(木)
内容 サークル作品展・大会(卓球大会、囲碁/将棋大会、お茶席)
模擬店 うどんやさん(男の料理サークル)
- イ 開催日 平成19年10月26日(金)
内容 サークル舞台発表会・作品展
模擬店 うどんやさん(男の料理サークル)

(3) 琴の橋講座

- ア 開催日 平成20年2月21日(木)
内容 料理講座 ~早春の彩りを食卓に~
講師 向日市食生活改善推進員

(4) 世代間交流事業

- ア ふれあい交流給食 4回 (第4向陽小学校1年生・2年生・5年生・6年生)
- イ 陶芸交流 4回 (" 5年生)
- ウ 1年生との昔遊び 1回 (" 1年生)
- エ よってこまつり・遊びの広場に参加 1回 (" の児童・育友会)
- オ 茶道交流 1回 (" 6年生)
- カ 男の料理教室 2回 (" 2年生)
- キ 万華鏡づくり 1回 (" 3年生)
- ク サークル発表会に児童がコーラスで参加 1回 (" 3年生)
- ケ サークル発表会に児童の作品を展示 1回 (" 全学年)
- コ サークル発表会 茶道 お茶をいっぱくコーナーに参加
- サ 小学校の体育大会玉入れ競技&向日市ふるさと音頭の踊りに参加
- シ 折り紙交流 5回 (" 全学年)
- ス 職業経験を子供たちに 1回 (" 6年生)

(5) サークル活動

サークル活動

サークル名	会員数	活動回数	サークル名	会員数	活動回数
卓球	57人	147回	アイリス(絵画)	24人	42回
ちぎり絵	8	15	ハーモニカ	7	29
男の料理教室	23	21	木曜陶芸	30	83
太極拳・気功	45	41	健康体操	58	39
そよかぜダンス	18	48	サロンピーチク	24	10
カメラサークル	10	11	詩吟	12	21
茶道	13	44	パソコン	67	66
習字	23	32	川柳	9	10
着付	10	19	俳句竹の会	14	11
生花	18	20	将棋	24	112
囲碁	14	120	陶芸月曜	25	77
くれたけ民踊	8	39	チェリーフラクラフ	26	36
俳句竹クラブ	11	10	ふれあい花サークル	7	15
クロリテイ	27	42	もの作り	9	43
ソーシャルダンス	21	46	趣味サークル	31	22
オセロ同好会	12	9	折り紙	24	11
シネマコトノハシ	27	6	吟友クラブ	8	21
合 計			34サークル	744	1,318

3 民生費 1 社会福祉費 4 障害福祉費

障害者自立支援給付費（障害者高齢者支援課）

1 自立支援医療

(1) 自立支援医療（更生医療）の給付

身体の障害がある部分に医療を加えることにより、その障害を除去又は軽減し、日常生活や職業生活に適應するように医療費の一部を給付した。

給付決定件数 166件 延べ給付件数 1,171件

給付額 48,091,757円（うち障害福祉サービス利用支援事業費の額 5,473,230円）

(2) 自立支援医療（特別対策事業）の給付

在宅酸素療法を受けている呼吸器機能障害3級所持者及びストマ周辺の感染防止治療等を受けているぼうこう・直腸機能障害3級所持者に対し、当該医療に係る医療費の一部を給付した。

給付決定件数 14件 延べ給付件数 21件

給付額 151,094円

(3) 自立支援医療(精神通院)

精神の疾患により、定期的に通院治療が必要な者に対し、その治療に必要な費用を公費で負担する自立支援医療に必要な申請の受付等を行い、京都府へ進達した。

適用者数 448 人

2 補装具費の支給

身体障害児者の障害がある部分の機能を補って、日常生活を容易にする補装具の購入・修理費用の一部を支給した。

補装具の購入・修理件数

種 目	購 入	修 理	合 計
義 肢	3 件	2 件	5 件
装 具	31	18	49
座 位 保 持 装 置	8	5	13
盲 人 安 全 つ え	9	0	9
義 眼	1	0	1
眼 鏡	11	0	11
座 位 保 持 い す	1	0	1
補 聴 器	14	19	33
車 い す	13	36	49
電 動 車 い す	3	17	20
歩 行 補 助 つ え	6	0	6
重度障害者用意思伝達装置	1	0	1
計	101	97	198
公 費 負 担 額	12,169,398 円	2,665,391 円	14,834,789 円
公費負担額のうち障害福祉サービス 利用支援事業費による公費負担額	286,902 円	20,999 円	307,901 円

3 介護給付・訓練等給付等の給付(激変緩和加算費含む。)

(1) 訪問系サービス

ア 居宅介護 公費支出額 56,349,119 円

区 分	身体介護	家事援助	通院介助
実利用者数	42人	16人	8人
利用時間数	11,111 時間	2,739 時間	347 時間

イ 重度訪問介護 公費支出額 20,204,621 円

実利用者数 6 人 利用時間数 8,978 時間

ウ 行動援護 公費支出額 10,501,611 円

実利用者数 20 人 利用時間数 3,308.5 時間

(2) 日中活動系サービス

ア 生活介護

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり 平均月額 支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
家族応援団めだかの学校	0	1	1	92,937	92,937
南山城学園(和)	1	1	12	2,420,570	201,714
南山城学園(円)	3	3	36	8,977,933	249,387
南山城学園(凜)	1	1	12	2,072,145	172,679
南山城学園(魁)	1	1	12	1,783,156	148,596
乙訓の里	5	5	58	13,348,805	230,152
障害者福祉センターあらぐさ	13	14	168	31,565,407	187,889
晨光苑	4	5	49	12,541,644	255,952
乙訓楽苑	16	16	177	30,593,895	172,847
乙訓ひまわり園デイセンター	7	7	84	20,997,654	249,972
京都太陽の園	1	1	12	1,924,097	160,341
こひつじの苑	1	1	12	3,613,510	301,126
合 計	53	56	633	129,931,753	205,263

「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

イ 自立訓練(生活訓練)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
障害者支援施設あんびしゃ	1	1	12	2,286,850	190,571

「(3) 居住系サービス」における「ウ 施設入所支援」との併給

ウ 就労移行支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
乙訓若竹苑	2	4	29	11,044,970	380,861
ユニバース鴨川	0	0	2	272,626	136,313
南山城学園(魁)	0	0	2	131,379	65,690
合 計	2	4	33	11,448,975	346,939

エ 就労継続支援(A型)

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
ジョブサポートセンターRINEN	0	2	32	2,839,255	88,727

オ 就労継続支援（B型）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
ジョブサポートセンターRINEN	0	5	47	4,988,451	106,137
障害福祉センターあらぐさ	2	2	24	2,447,527	101,980
乙訓若竹苑	5	7	113	10,845,723	95,980
京都ライトハウス F S トモニー	1	1	12	479,395	39,950
合 計	8	15	196	18,761,096	95,720

カ 療養介護（療養介護医療費を含む）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
宇多野病院	2	2	24	6,717,876	279,912

キ 児童デイサービス 公費支出額 7,175,510 円

実利用者数 60 人 利用回数 1,923 回

ク 短期入所 公費支出額 6,975,353 円

実利用者数 36 人 利用回数 711 回

(3) 居住系サービス

ア 共同生活援助（グループホーム）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
メゾン・ソレイユ	2	0	12	631,520	52,627
青谷学園（グループホーム）	1	1	12	761,280	63,440
合 計	3	1	24	1,392,800	58,033

イ 共同生活介護（ケアホーム）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
ジョイフル東ノ口	3	3	36	3,534,763	98,188
ジョイフル山ノ下	2	0	20	1,412,113	70,606
ハイツまんてん	1	1	12	1,386,436	115,536
ハイツさくら	2	2	24	3,165,452	131,894
あっとホーム	7	7	84	7,111,057	84,655
農夫の家	1	1	12	1,031,659	85,972
合 計	16	14	188	17,641,480	93,838

ウ 施設入所支援（特定障害者特別給付費を含む。）

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
南山城学園（和）	1	1	12	1,221,782	101,815
南山城学園（円）	1	3	36	3,569,304	99,147
南山城学園（凜）	1	1	12	1,012,858	84,405
南山城学園（魁）	1	1	12	784,825	65,402
晨光苑	1	4	49	5,664,196	115,596
京都太陽の園	1	1	12	305,724	25,477
こひつじの苑	1	1	12	624,528	52,044
障害者支援施設あんびしゃ	2	1	12	590,119	49,177
合 計	13	14	157	13,773,336	87,728

1：「（2）日中活動系サービス」における「ア 生活介護」との併給

2：「（2）日中活動系サービス」における「イ 自立訓練（生活訓練）」との併給

(4) 旧法施設訓練等支援費

ア 旧身体障害者入所更生施設支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
京都市聴覚言語障害センター	1	1	12	3,048,788	254,066

イ 旧身体障害者入所療護施設支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
光道園ライフトレーニングセンター	1	1	12	4,017,164	334,764
天ヶ瀬寮	1	1	12	4,416,203	368,017
京都府立心身障害者福祉センター	1	1	12	3,739,121	311,593
合 計	3	3	36	12,172,488	338,125

ウ 旧身体障害者入所授産施設支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
光道園ライトワークセンター	1	1	12	1,646,008	137,167

エ 旧身体障害者通所授産施設支援

（単位：人、円）

施設名	人 数			公費支出額 （年額） B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 （年間）A		
京都市西ノ京障害者授産所	1	1	12	2,116,082	176,340

オ 旧知的障害者入所更生施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
京 北 や ま ぐ に の 郷	1	1	12	3,245,755	270,480
天 ヶ 瀬 学 園 入 所 部	1	1	12	2,940,448	245,037
丹 波 桜 梅 園	2	2	24	6,181,558	257,565
み ず の き	1	1	12	2,987,092	248,924
福 知 山 学 園 第 二 翠 光 園	3	3	36	10,350,140	287,504
福 知 山 学 園 第 三 翠 光 園	2	2	24	5,286,220	220,259
青 谷 学 園	1	1	12	2,699,212	224,934
る り け い 寮	4	4	48	11,118,903	231,644
八 木 寮	0	1	10	2,365,807	236,581
大 原 野 の 杜	1	1	3	4,150,787	1,383,596
く り の み 園	1	1	12	3,159,524	263,294
向 陽 の 里	1	1	12	2,499,919	208,327
合 計	18	19	217	56,985,365	262,605

カ 旧知的障害者入所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
あ お は に の 家	1	1	12	2,669,855	222,488

キ 旧知的障害者通所授産施設支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
晩 生 内 ワ ー ク セ ン タ ー	1	1	12	1,959,836	163,320
な づ な 学 園	1	1	12	1,654,155	137,846
京 都 の ゾ み 学 園	1	1	12	2,001,586	166,799
青 谷 学 園	1	1	12	2,299,716	191,643
乙 訓 ひ ま わ り 園 ワ ー ク セ ン タ ー	23	20	256	32,666,421	127,603
合 計	27	24	304	40,581,714	133,492

ク 旧知的障害者通勤寮支援

(単位：人、円)

施設名	人 数			公費支出額 (年額) B	1人当たり平均 月額支出額 B / A
	H19.3.1	H20.2.29	延べ人数 (年間) A		
京 都 市 築 山 寮	1	1	12	1,340,740	111,728

(5) サービス利用計画作成費

支給対象実人数 3人 公費支出額 366,480 円

4 障害福祉サービス利用支援事業

京都府との協調事業として、障害者自立支援法の利用者負担額の月額上限額を国基準より引き下げることなどで利用者負担の軽減を図った。

障害福祉サービス利用に係る軽減分	延べ117人	606,643円	
補装具費に係る軽減分	延べ34人	307,901円	【再掲】
自立支援医療（更生医療）に係る軽減分	延べ2,206人	5,473,230円	【再掲】
複数制度（障害福祉サービス、補装具費、自立支援医療）利用時の総合上限に係る軽減分	延べ9人	56,417円	
知的障害者入所者医療費に係る軽減分	延べ11人	33,838円	
自立支援医療（精神通院医療、育成医療）に係る負担分		318,304円	計 6,796,333円

5 心身障害者サービス利用支援事業

心身障害児者のサービス利用に際し、京都府の定める基準により、重度加算を行った。

短期入所事業	646回	1,040,300円
児童デイサービス事業	67回	193,630円

6 障害程度区分認定事務

障害者自立支援法による障害福祉サービスを利用するのに必要な障害程度区分の認定のための訪問調査を実施し、障害程度区分の認定を行った。

認定件数 27件

障害程度区分認定の状況 (単位：件)

非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
0	0	4	3	3	3	14	27

障害者生活支援事業費（障害者高齢者支援課）

1 手帳所持者数

(1) 身体障害者手帳（等級・障害部位別）

(単位：人)

等級	肢体	視覚	聴覚平衡	音声・言語 そしゃく	腎臓	心臓	呼吸器	ぼうこう 又は直腸	その他	計
1	230	58	9	3	127	275	9	0	1	712
2	274	54	75	2	0	3	0	1	0	409
3	228	18	30	10	7	113	23	7	1	437
4	351	18	42	12	1	130	18	90	1	663
5	207	23	2	0	0	0	0	0	0	232
6	101	28	72	0	0	0	0	0	0	201
計	1,391	199	230	27	135	521	50	98	3	2,654

(2) 療育手帳 (単位：人)

	A	B	合計
18歳未満	38	42	80
18歳以上	131	179	310
合計	169	221	390

Aとは、おおむねIQ35以下の者又はIQ50以下で身体障害者手帳3級以上の障害がある者のうち重度と判定された者

Bとは、A以外で、おおむねIQ75以下の者

(3) 精神保健福祉手帳 (単位：人)

1級	2級	3級	計
16	65	52	133

2 障害者地域生活支援事業

障害者自立支援法の施行により、地域の実情に応じた障害者福祉施策を展開する市町村事業として障害者地域生活支援事業が位置づけられ、本市でも次のような事業を実施した。

(1) 相談支援事業

障害者が地域で自立して暮らしていくための相談窓口となる障害者地域生活支援センターの運営を委託した。

向日市社協障害者地域生活支援センター

乙訓ひまわり園地域生活支援センター

指定相談支援事業所・障害者地域活動支援センター「アンサンプル」

(2) 日常生活用具の給付（貸与）

重度の障害児者が生活を営む上での不便を解消し、障害者が自力で生活を営むことを容易にするため、用具を給付した。

市の独自施策として、24世帯にファクシミリ（福祉電話4世帯を含む。）を貸与した。

(単位：件、円)

区分	種目	件数	公費負担額
介護・訓練支援用具	移動用リフト	2	286,200
	体位変換器	1	13,500
	特殊マット	4	70,560
	特殊寝台	2	277,200
	特殊尿器	1	60,300

区分	種目	件数	公費負担額
自立生活支援用具	移動・移乗支援用具	5	229,662
	聴覚障害者用屋内信号装置	6	222,840
	電磁調理器	1	28,822
	頭部保護帽	4	47,084
	入浴補助用具	4	159,246
	便器	1	4,005
	歩行補助杖（T字状又は棒状）	6	17,359
在宅療養等支援用具	ネブライザー（吸入器）	3	73,305
	電気式たん吸引器	8	357,210
	透析液加温器	2	109,170
	盲人用体温計（音声式）	2	16,200
情報・意思疎通支援用具	視覚障害者用拡大読書器	2	254,745
	聴覚障害者用通信装置	1	28,620
	点字タイプライター	1	56,790
	点字図書	1	2,130
	盲人用時計（音声式）	4	40,005
排泄管理支援用具	蓄便袋	99	2,571,600
	蓄尿袋	27	1,553,212
	紙おむつ	41	4,543,930
住宅改修費	居宅生活動作補助用具	1	180,000
合 計		229	11,203,695

(3) コミュニケーション支援事業

ア 手話通訳者等派遣事業

聴覚障害者の家庭・社会生活におけるコミュニケーションを円滑にするため、手話通訳者及び登録手話通訳者を派遣した。

手話通訳者派遣総数 792 件（手話通訳依頼件数：庁内137件 庁外553件）

うち登録手話通訳者派遣件数 179 件 472,750 円

イ 要約筆記奉仕員派遣事業

中途失聴者、難聴者に対し、会議等における会話を的確に要約し、通訳する要約筆記奉仕員を派遣した。

要約筆記奉仕員派遣総数 145 件 392,490 円

(4) 移動支援事業 事業費 14,544,629 円

	身体障害者分	知的障害者分	児童分	計
実利用者	13 人	58 人	12 人	83 人
派遣時間	1112.5 時間	3867.5 時間	1097.5 時間	6077.5 時間

(5) 障害者地域活動支援センター事業費

設置数 4 箇所 事業費 7,197,800 円
(うち若竹苑分担金2,398,688円を含む。)

(6) 日中一時支援事業

実利用者数 37 人 利用時間数 736 時間 事業費 1,491,372 円
(うち若竹苑分担金207,531円を含む。)

(7) 障害者入浴サービス事業

実利用者数 3 人 利用回数 72 回 事業費 226,800 円

(8) 生活サポート事業

実利用者数 2 人 利用時間数 17.5 時間 事業費 65,275 円

(9) 手話教室の開催〔手話通訳者養成研修〕

入門前期課程 参加者数 24 人
入門後期課程 参加者数 19 人
基礎課程 参加者数 4 人

(10) 身体障害者自動車改造・自動車運転免許取得教習費助成事業

身体障害者自動車改造助成 1 件 100,000 円
身体障害者自動車運転免許取得教習費助成 0 件 0 円

(11) 更生訓練費の給付

支給実人数 11 人 給付額 906,550 円

3 地域生活支援事業利用支援事業

障害者地域生活支援事業の利用者負担に月額上限を設けるとともに、障害者自立支援給付の利用者負担との合算による総合上限制度を設け、利用者負担の軽減を図った。

支給件数 74 件 給付額 175,538 円

4 心身障害者共同作業所入所訓練事業

心身障害者を通所させて、生活指導と社会参加を促進することにより、自立更生と福祉の向上を図った。

共同作業所 友愛之郷、友愛印刷、輪の花、西京授産所
利用者数 22人
委託料 19,434,030 円

5 精神障害者共同作業所入所訓練事業補助

精神障害者共同作業所が実施する機能回復指導、生活適応訓練等の事業に要する経費を補助することにより、精神障害者の社会復帰の促進を図った。

共同作業所	ゆうとぴあ・むこう、共同作業所やよい工房、やよい工房久貝共同作業所
利用者数	25人
補助額	17,401,046 円

6 ゆめこうば支援事業補助

就労意欲のある障害者に雇用の場を確保するため、障害者雇用を前提に起業した事業所に助成を行い、障害者雇用の促進を図った。

補助額	3,000,000円
-----	------------

7 福祉タクシー事業

外出困難な重度の障害児者に対し、福祉タクシー券（年間12,000円）を交付、タクシー料金及びガソリン代の一部を助成することにより、生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進を図った。

交付件数	815 件	利用実績額	8,998,800 円
------	-------	-------	-------------

8 訪問介護低所得者利用者負担対策事業

介護保険法施行前に訪問介護を利用されていた方で生計中心者が所得税非課税（生活保護受給世帯を含む。）の方を対象に、利用者負担を軽減する事業を実施した。

延べ利用件数	114 件
延べ利用日数	1,386 日
事業費	338,283 円

9 身体障害者等に対する診断書料補助金交付

身体障害者手帳、特別障害者手当、障害者基礎年金、特別児童扶養手当等の交付申請書に添付する診断書料のうち3,000円を限度として補助金を交付した。

交付件数	303 件	交付額	915,700 円
------	-------	-----	-----------

10 心身障害者扶養共済制度掛金補助

心身に障害があるため独立自活することが困難な障害児者を扶養している保護者が一定の掛金を拠出し、万一のこと（死亡・重度障害）があった場合、残された障害児者に対して終身年金を給付する府の制度で、市は加入した保護者に掛金の3分の1を補助し、加入台帳処理、受付書類進達等を行った。

補助金交付件数	62 件	補助金額	768,780 円
---------	------	------	-----------

11 障害者手当の給付

18歳以上の身体障害者（1～3級）及び知的障害者（A・B）に対し、福祉の増進を図るため障害者手当を支給した。

支給決定者数 861人

手当年額 1級・A 24,000円 2級・B 21,000円 3級 15,000円

	前 期	後 期	死亡等定期外支払	合 計
支給件数	799件	820件	36件	1,655件
支給額	8,238,750円	8,489,250円	178,750円	16,906,750円

12 特別障害者手当等の支給

精神又は身体の重度の障害が2つ以上重複する等により、常時特別の介護を必要とする20歳以上の在宅重度障害者に「特別障害者手当」を、精神又は身体に重度の障害があるため、常時特別の介護を必要とする20歳未満の在宅重度障害児者に「障害児福祉手当」を、特別障害者手当及び障害基礎年金制度創設時に廃止された福祉手当を受給していた者で、特別障害者手当又は障害基礎年金に該当しなかった者には「福祉手当（経過措置分）」を支給した。

	月 額	延べ給付人数	給 付 額
特別障害者手当	26,440円	587人	15,520,280円
障害児福祉手当	14,380円	390人	5,608,200円
福祉手当（経過措置分）	14,380円	17人	244,460円
合 計		994人	21,372,940円

13 身体障害者巡回更生相談

身体障害者に対し、巡回して医学的判定及び更生に必要な相談に応じ、これをもとに適切な指導、助言、援護を行うため乙訓地域を対象に京都府身体障害者更生相談所が実施したものである。

実 施 日	場 所	件 数
平成19年6月5日	長岡京市役所	5
平成19年8月7日	向日市民会館	7

14 精神障害者相談支援事業（「心の健康相談」）

市役所内に専門の相談窓口を開設し、精神保健福祉士による「心の健康相談」を実施した。

（毎週火曜日、午後）

相談件数 30件

15 グループワーク『にじ』

仲間同士の交流や社会参加へのきっかけづくりの場として、作業療法士等の指導によるグループワークを開催した。

参加延べ人数 69人 開催回数 24回

16 障害者団体等に対する補助

向日市身体障害者協会	450,000 円	京都府視覚障害者協会向日支部	36,000 円
向日市ろうあ協会	54,000 円	向日市障害者の日実行委員会	540,000 円
向日市難聴者協会	36,000 円		

17 障害児学童保育助成

障害児の長期休暇中及び土曜日の活動の場の確保と保護者の就労支援を目的に自主運営を行う向日市障害児学童を育てる会「がんばクラブ」に対し、指導員の給与助成を行った。

助 成 額 1,000,000円

18 向日市障害者の日実行委員会

向日市障害者の日実行委員会が向日市障害者の日（11月1日）を中心として行う事業に、福祉関係団体等とともに参画し、次の事業を実施した。

(1) 事業第1部会： 障害児野外研修会

日 時 平成19年7月29日（日） 午前9時から午後5時
場 所 しあわせの村（神戸市）
内 容 ウォークラリー 他
参 加 者 26人

障害児新年会

日 時 平成20年1月19日（土） 午後1時から午後4時
場 所 第4向陽小学校
内 容 おやつ作りとゲーム
参 加 者 39人

(2) 事業第2部会：向日市障害者の日スポーツのつどい

日 時 平成19年10月21日（日） 午前10時から午後3時
場 所 向日市立第3向陽小学校グラウンド
参 加 者 約300人

(3) 啓発部会：向日市障害者の日みんなのつどい

日 時 平成19年12月9日（日） 午後1時から午後3時
場 所 向日市民会館ホール
内 容 ・手話コーラス「世界に一つだけの花」
・講演会
テーマ 「プロの写真家が出会った障害者たち」
講 師 豆塚 猛さん（写真家）
参 加 者 約150人

障害者福祉施設用地取得費（障害者高齢者支援課）

乙訓土地開発公社で代行取得した乙訓ひまわり園施設用地の買受元利金を支出した。

3 民生費 1 社会福祉費 5 国民年金費

国民年金事務費（保険年金課）

1 適用関係

(1) 資格種別被保険者加入状況 (単位：人)

総数	強 制		任 意	
	第 1 号	第 3 号	若 齢	高 齢
13,951	8,327	5,432	21	171

(2) 資格種別被保険者加入状況 (単位：人)

平成18年度末 被保険者数 (第3号除く)	平成19年度中の異動				平成19年度末 被保険者数 (第3号除く)
	資 格 取 得 届	転 入 届	転 出 届	資 格 喪 失 届	
9,093	2,361	341	442	2,808	8,519

2 保険料関係

(1) 保険料免除関係 (単位：人、%)

免除者数	内 訳						免 除 率
	法定免除	申請免除 (全額)	申請免除 (半額)	申請免除 (3/4)	申請免除 (1/4)	学特 猶予	
2,815	387	1,073	112	172	48	1,023	33.8

(2) 付加保険料加入状況 (単位：人、%)

被保険者数	付 加 加 入 者 内 訳		合 計	加 入 率
	強 制	任 意		
396	0	396	396	6.9

3 年金相談

(1) 市民相談室で社会保険労務士による年金相談の実施

実施日時 毎週木曜日 午前10時～午後4時
来訪者 68人
相談件数 80件

(2) 京都社会保険事務局主催の年金問題相談会及びねんきん特別便の相談会

場 所 向日市民会館
実施日 平成19年7月20日
平成20年2月13日

3 民生費 1 社会福祉費 6 福社会館費

福社会館管理費（地域福祉課）

1 福社会館管理運営業務

平成18年度から指定管理者制度を導入し、福社会館の管理運営を社会福祉法人向日市社会福祉協議会に委託した。

委託料 20,976,000円

3 民生費 1 社会福祉費 7 難病対策福祉費

難病患者等生活支援事業費（障害者高齢者支援課）

1 日常生活用具の給付

給付件数 6 件 公費支出額 306,200 円

3 民生費 2 児童福祉費 1 児童福祉総務費

児童委員活動費（子育て支援課）

1 児童委員連絡協議会活動補助金

向日市民生児童委員連絡協議会が行う地域福祉活動事業等に対し、補助金を交付した。

主任児童委員 6人 児童委員 71人 活動費 2,129,150円

児童福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市児童福祉手当（10月と5月の年2回支払い、児童1人につき月額1,000円）

母 子	世帯	児童数	支給額
167	294 人	3,267,000 円	
父 子	1	児童数 3	支給額 36,000
障 害	1	児童数 1	支給額 12,000
合 計	169	児童数 298	支給額 3,315,000

2 心臓病児手術見舞金

心臓病児で病状の改善のため手術を受けた児童の保護者に対して見舞金を支給する。

（重度 150,000円 軽度 100,000円）

受給者数 7人 支給額 850,000 円

3 向日市交通遺児奨学金

対 象	支給額（年額）	件 数	年間支給額
幼 児	9,000 円	1 件	9,000 円
小 学 生	15,000	2	30,000
中 学 生	30,000	1	30,000
高 校 生	54,000	0	0
合 計		4	69,000

10/12支給

10/12支給

4 特別児童扶養手当（国の制度・支給額、1級月額50,750円、2級月額33,800円）

3月末受給資格者数 77人

母子福祉対策費（子育て支援課）

1 向日市三つ和母子会運営補助金

母子会の母子福祉活動事業に要する経費の一部を補助することにより、母子福祉の向上、増進を図る。

（会員数 58人）

事業補助金 135,000 円

2 向日市母子家庭福祉補助金

母子家庭に対し水道料金・下水道使用料の一部を補助する。

(水道口径13ミリの基本料金の額、月額950円 下水道使用料の基本料金の1/2の額、月額420円)

受給世帯数 141 世帯

支給額 2,124,870 円

3 母子生活支援施設入所措置(補助金 国1/2・府1/4)

措置件数 0 件 措置費支払額 0 円

4 助産施設入所措置費(補助率 国1/2・府1/4)

措置件数 5 件 措置費支払額 942,391 円

5 母子家庭奨学金

(府の制度・支給額、年額 乳幼児11,000円、小学生21,500円、中学生43,000円、高校生64,000円、高等学校入学支度金35,000円)

受給者数 317 世帯 児童数 486 人

無認可保育所助成費(子育て支援課)

1 無認可保育所施設に対する補助金

(補助月額 2~4人 57,000円、5~9人 62,000円、10人以上 67,000円)

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

2 無認可保育所等に入所中の児童に対する補助金

(補助額 月額10,000円)

支給延べ人員数(児童数) 227 人 支給額 2,185,000 円

3 無認可保育施設安全対策補助金(健康診断補助)

支給対象施設数 0 施設 支給額 0 円

乳幼児医療費(健康推進課)

(府補助制度)

就学前の乳幼児を対象に(平成19年9月診療分からは小学6年までの児童も対象)、その医療費に係る自己負担分のうち入院については1か月200円、入院外については3歳の誕生月の末日までは1か月200円、3歳の誕生月の翌月から就学前までは8,000円(平成19年9月診療分からは3,000円)を控除した額を助成し、小学6年生までの児童の健康の保持・増進を図った。

受給者数(1か月当たり平均)	延べ受診件数	医療費支給総額
3,684 人	22,234 件	57,682,573 円

(市独自制度)

就学前の乳幼児を対象に、その医療費に係る自己負担分のうち通院について3歳の誕生月の翌月から4歳の誕生月の末日までは1か月200円、また、小学1年から小学3年までの児童について、自己負担分のうち入院については8,000円を控除した額を助成し、小学3年までの児童の健康の保持・増進を図った。なお、小学1年から小学3年までの児童を対象にした入院助成は、平成19年9月診療分から、府の補助制度の対象となり、平成19年8月診療分で終了した。

受給者数(1か月当たり平均)	延べ受診件数	医療費支給総額
530人	6,114件	15,037,576円

病後児保育事業費(子育て支援課)

保育所等に通所している児童が病気回復期にあるため、集団保育が困難で、かつ、保護者の勤務の都合、傷病、事故、入院等のやむを得ない理由により家庭で育児を行うことが困難な就学前の児童を対象に、(医)横林医院病後児保育所カウベルキッズに事業委託し、病後児保育及び平成19年度からは病児保育を実施した。

開所日数	291日
利用人数	244人

3 民生費 2 児童福祉費 2 児童措置費

児童手当費(子育て支援課)

- 1 児童手当(国の制度・手当額 第1子、第2子5,000円、第3子以降10,000円 年3回払)
第1子、第2子3歳未満10,000円

小学校修了前の児童を養育している方で、収入が一定額未満の場合に支給する。

	受給者数	対象延児童数	支給額
被用者児童手当	1,039人	延 14,034人	130,045,000円
非被用者児童手当	269	延 3,549	32,910,000
特例給付	48	延 677	6,150,000
被用者小学校修了前特例給付	2,206	延 37,438	201,815,000
非被用者小学校修了前特例給付	663	延 11,621	65,135,000
合計	4,225	延 67,319	436,055,000

児童扶養手当給付費(子育て支援課)

- 1 児童扶養手当

(国の制度・児童1人の場合の支給額、全部支給月額41,720円、一部支給月額9,850~41,710円、2子加算5,000円、3子以降加算3,000円)

受給者数（年度末）		
支給対象者	全部支給	244
	一部支給	156
	全部停止	46
	合計	446人

区分		支出額
全部支給		120,737,680
一部支給		58,013,140
加算額	2子加算	10,575,000
	3子以降加算	1,818,000
区分		191,143,820円

3 民生費 2 児童福祉費 3 家庭児童相談費

家庭児童相談費（子育て支援課）

1 家庭相談室

家庭における適正な児童教育、人間関係の健全化、適正な就学進路指導等家庭での児童福祉の向上を図るための相談に応じ、指導を行った。

相談員 2人

相談の種類別件数及び結果別件数

相談種別		延べ件数	実件数	
相談項目	養護相談	児童虐待相談	28	28
		その他の相談	13	13
	保健相談	保健相談	1	1
	障害相談	肢体不自由相談	0	0
		視聴覚障害相談	0	0
		言語発達相談	4	2
		重症心身障害相談	0	0
		知的障害相談	0	0
		自閉症等相談	0	0
	非行相談	く犯行為等相談	0	0
		触法行為等相談	0	0
	育成相談	性格行動相談	6	2
		不登校相談	5	5
		適正相談	0	0
育児・しつけ相談		11	4	
その他の相談	その他の相談	29	4	
総計		97	59	

処理項目	他の機関への斡旋	4
	相談・助言	50
	その他	5
	総計	59

その他業務項目	相談に係る調査・訪問	10
	相談に係る情報・報告	76
	各会議・研修会等	9
	その他（支援等）	20
	総計	115

3 民生費 2 児童福祉費 4 保育所管理費

保育所管理運営費（子育て支援課）

1 保育所の管理・運営

保育所入所児童の保育については、平成19年度の保育重点及び指導重点に基づき、各保育所においてそれぞれの年齢に応じて、創意工夫をこらした年間カリキュラム、月案・週案を作成し実施した。

(1) 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
第1保育所	平成16年度	230	1,215	1,741	2,956
第2保育所	昭和43年度	120	594	1,038	1,632
第3保育所	昭和45年度	120	604	990	1,594
第5保育所	昭和47年度	120	620	1,204	1,824
第6保育所	昭和49年度	150	740	1,257	1,997
合計		740	3,773	6,230	10,003

(2) 健康管理

- ア 健康診断（内科） 4月・10月の年2回実施
- イ 歯科健診 6月・12月の年2回実施
- ウ 眼科健診 6月に実施
- エ 検尿 6月・11月に実施
- オ ぎょう虫検査 6月・11月に実施
- カ 歯みがき教室 4・5歳児を対象に実施（6月）
- キ 視力検査 3歳児クラス以上について実施（9月）
- ク 身体計測 毎月実施
- ク 手洗い教室 5歳児を対象に実施（12月）

(3) 一時保育事業

パートタイム就労等就労形態の多様化に伴う一時的な保育や保護者の疾病等による緊急時の保育に対応するため、第1保育所で実施した。

ア 利用目的別延べ利用人員

- ・非定型的保育サービス 1,899人
- ・緊急保育サービス 141人
- ・私的理由による保育サービス 1,367人

(4) 延長保育事業

保育所入所の保護者の就労形態等、保育時間を午後7時まで延長することによる就労支援を行った。

2 保育所運営経費（公立保育所）

（単位：円、人）

区 分		年 度	参 考	
			平成19年度	平成18年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	5 か所・740人	5 か所・740人	5 か所・740人
A	運 営 経 費 総 額	1,008,511,734	1,041,522,402	1,061,402,455
B	国 の 徴 収 金 （ 国 保 育 料 ）	(276,785,520)	(296,251,320)	(291,526,620)
C	国 ・ 府 補 助 金 ・ 雑 入 等	23,877,890	28,333,889	28,231,837
D	市 の 保 育 料	196,489,200	187,682,510	177,965,010
E	保 育 料 軽 減 額 B - D	(80,296,320)	(108,568,810)	(113,561,610)
F	延べ入所児童数	10,003	10,292	10,351
入 当 所 た り 一 年 人 額	運 営 経 費 A / F * 12	1,209,851	1,214,367	1,230,493
	国 保 育 料 B / F * 12	(332,043)	(345,415)	(337,969)
	市 保 育 料 D / F * 12	235,716	218,829	206,316
	保 育 料 軽 減 額 E / F * 12	(96,327)	(126,586)	(131,653)

（ ）内数値については、国・府負担金が一般財源化されたことにより、従来の計算方法に基づき算出した場合の数値です。

子育て支援事業費（子育て支援課）

1 子育てセンター事業

子育て家庭や地域の保育ニーズに応じ、保健センター・保育所など各機関と連携を図り、子育てセンター「すこやか」を拠点に子育て支援センター「ひまわり」「秋桜（こすもす）」「さくら」などで総合的な支援事業を実施した。

(1) 相談事業

子育て家庭に対する育児不安及び子育ての悩みについての相談及び指導を実施した。

相 談 内 容	件 数	相 談 内 容	件 数
食 事 問 題	30 件	生 活 習 慣 の 自 立 問 題	4 件
排 泄 問 題	17	障 害 児 傾 向 を 持 つ 子 ど も の 問 題	13
睡 眠 時 間	10	育 児 方 針	10
身 体 ・ 健 康 問 題	35	就 園 問 題	17
情 緒 問 題	17	そ の 他	32
社 会 性 の 問 題	16		
こ と ば の 問 題	4	合 計	205

相 談 方 法	件 数
電 話	130 件
来 所	46 件
合 計	176 件

(2) すこやか講座

子育てに関する情報を提供し、育児力を高めるとともに、親がリフレッシュできるよう講座を実施した。

実 施 回 数	10 回
参 加 人 数	138 人
保 育 児 数	158 人

(3) 育児サークル支援

親と子が一緒に集って子育てを楽しみ、情報交換する場としての育児サークルを支援した。

活 動 回 数	98 回
グ ル ー プ 数	15 件

「すこやか」「さくら」「公民館」等で実施

(4) 親子のふれあい事業

親子が気軽に集い、遊び、ふれあう場を企画し実施した。

ア 遊びの日

子どもを年齢別に分けて親子で遊ぶ場を提供した。

	ぴよぴよルーム	よちよちルーム	とことこルーム	わくわくキッズ	合 計
年 齢	0～1歳	1歳～1歳半	1歳半～2歳	2歳以上	
実 施 場 所	さくら	さくら	すこやか	ふれあい広場ほか	
実 施 回 数	18	22	12	7	59 回
参加人数 (親)	422	338	228	169	1,157 人
参加人数 (子)	436	345	234	188	1,203 人
参加人数 (合計)	858	683	462	357	2,360 人

イ さくら施設開放

2歳以上と2歳未満に分けて親子が自由にふれあい、遊ぶ場を提供した。

	親	子	合 計
参 加 人 数	3,146	3,591	6,737

(単位：人)

ウ 「すこやか」来所

「すこやか」で、気軽に利用できるように来所相談の場を提供した。

	親	子	合 計
来 所 人 数	73	70	143

(単位：人)

エ 園庭開放

親子が保育所の園庭で自由に遊べる場として実施した。

	第2保育所	第3保育所	第5保育所	第6保育所	合計
実施回数	9	9	7	1	26回
参加人数（親）	169	238	184	15	606人
参加人数（子）	190	263	201	17	671人
参加人数（合計）	359	501	385	32	1,277人

オ 絵本の日

親子が絵本と出会い、読み聞かせる場として実施した。

	こすもす	ひまわり	合計
実施回数	11	11	22回
参加人数（親）	90	147	237人
参加人数（子）	114	171	285人
参加人数（合計）	204	318	522人

カ 地域交流

公民館・コミュニティセンターにおいて、親子が地域でのつながりを深めるために実施した。

	物集女公民館	物集女コミセン	上植野公民館	合計
実施回数	12	12	20	44回
参加人数（親）	111	113	302	526人
参加人数（子）	118	117	344	579人
参加人数（合計）	229	230	646	1,105人

ク その他の事業

四季の季節にちなんだ行事に親しみ、また、親子がふれあい楽しめるよう、さまざまな催しを実施した。

(単位：人)

行事	期間	内容	親	子	合計
児童福祉週間	5月1日	雨天中止 青空フェア「親子であそぼう！」	0	0	0
向日市まつり 子育てMUKO フェア	11月17日・18日	パネル展示 みんなで遊ぼうプレイランド	988	1,030	2,018
親子で楽しむ クリスマス	12月19日（2回）	すこやか人形劇 松井恵子&スターガールズ「クリスマスソング」 HANA JOSS「ワヤンインドネシア影絵芝居」	96	115	211

獅子舞	1月15日 1月8日・9日・10日・11日	西向日公園 園庭開放（第2保・第3保・第5保・第6保）	178	209	387
みんなで子育てMUKO	3月19日（2回）	「てんこもりもりライブ」 けこおねえさん&わらい袋&人形劇場 かにこぞう	85	125	210

向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都 - 西山との共催事業として実施

(5) 支援事業

心身に障害を持つ児や家族や国際結婚されている親のサークルを対象に支援活動実施した。

	個別支援	グループ支援	合計	
利用人数	7	14	21	(単位：件)

(6) 連携・協力事業

ア 母子保健事業の1歳児教室、2歳児教室及びたんぼぼくらぶに協力して実施し、遊びと保育を担当した。

内 容		回 数	来所児数	保護者数	合 計
たんぼぼくらぶ	前 期	5 回	67 人	71 人	138 人
	後 期	5	96	85	181
1歳児教室		10	70	69	139
1歳9か月児経過教室		10	67	67	134

イ 向日市社会福祉協議会、国際ソロプチミスト京都 - 西山との共催事業を実施し、保育を担当した。

内 容	回 数	来所者数	保育児数
子育て支援講座	3回	48人	27人

2 ファミリーサポートセンター事業

地域において育児の援助を行いたい者と育児の援助を受けたい者を会員として組織化し、育児に関する援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立し、安心して子育てができるような環境づくりを目的に、子育てサポーター養成講座の開催、相互援助活動の調整等を実施した。また、援助会員は、子育てセンター事業に協力し、地域の子育てを見守るボランティアとして活動した。

(1) 子育てサポーター養成講座の開催

ア 開催件数	1回
イ 開催日程（1回・4日間）	6月11日・12日・13日
ウ 延参加者数	56人
エ 援助会員登録者数	19人

(2) 登録会員数 3月31日現在

依 頼 会 員	362 人
援 助 会 員	138 人
両 方 会 員	10 人
合 計	510 人

(3) 活動状況

(単位：回)

内 容	回 数
保育所・幼稚園の送り	264
保育所・幼稚園の迎え	269
保育所・幼稚園の登園前の預かり及び送り	15
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	114
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	1
学童の放課後の預かり	13
学童保育の迎え	4
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	31
学童保育の帰宅後の預かり	0
子供の病後時の援助	3
保育所・学校等休み時の援助	6
保育所等施設入所前の援助	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	436
保護者等の求職活動中の援助	4
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	48
保護者等の買物等外出の場合の援助	70
保護者等の病気、急用等の場合の援助	13
その他	68
合 計	1,359

(4) 会員交流会

援助会員と依頼会員の相互交流を図るため、交流会を行った。

	開 催 場 所	回 数	参 加 者 数
セ ン タ ー 交 流 会	ファミリーサポートセンター	4 回	154 人
地 域 交 流 会	寺戸公民館・上植野公民館	2 回	67 人
フォローアップ交流講座	ファミリーサポートセンター	3 回	18 人
養 成 講 座 交 流 会	ファミリーサポートセンター	1 回	5 人
合 計		10 回	244 人

(5) 事前打合せ

援助会員と依頼会員との事前打合せを行った。

ア 回数 39 回

イ 出席者数 127 人

(6) 子育てセンター協力事業

援助会員を得て子育てセンター事業を実施した。

	実施回数	保育児数	援助会員数
すこやか講座	11	149	72
子育て支援講座	3	28	16
向日市まつり	4		59
合計	18	177	147

(7) 事業紹介及び依頼会員の募集

アドバイザーが各事業に出向き、ファミリーサポートセンター事業の紹介と依頼会員の募集を行った。

事業名	実施回数
地域交流	44
ぴよぴよルーム	18
説明週間	4
乳児前期健診	23
ファミサポ事業説明会	1
合計	90

3 児童虐待防止ネットワーク事業

児童虐待の防止と早期発見を目指し、ネットワーク会議や情報交換等を各関係機関と行い連携を密にした。

新たに「向日市要保護児童対策地域ネットワーク協議会」を設置した。

3 民生費 2 児童福祉費 5 委託児童運営費

民間保育所運営補助事業費（子育て支援課）

1 定員及び年間延べ入所児童数（国年齢）

（単位：人）

区分 保育所	開所年度	定員	3歳未満児	3歳以上児	延べ人員 合計
			延べ人員	延べ人員	
あひるが丘保育園	昭和42年度	120	755	1,025	1,780
さくらキッズ保育園	平成18年度	20	239	0	239
アスク向日保育園	平成19年度	60	654	205	859
合計		200	1,648	1,230	2,878

2 民間保育所運営経費

(単位：円、人)

区 分	年 度	平成19年度	参 考	
			平成18年度	平成17年度
	保 育 所 数 ・ 定 員	3 か所・200人	2 か所・140人	1 か所・120人
A	運 営 費 総 額	314,960,896	195,615,963	147,965,570
	委 託 料	260,100,680	158,026,140	115,473,570
	負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	54,860,216	37,589,823	32,492,000
B	国 の 徴 収 金 (国 保 育 料)	87,474,780	57,585,010	47,868,970
C	国 庫 負 担 額 1 / 2	85,797,350	50,194,030	33,560,795
D	府 費 負 担 額 1 / 4	42,898,675	25,097,015	16,780,397
E	国 ・ 府 補 助 金 等	10,846,108	8,746,000	5,162,000
F	市 の 保 育 料	58,479,170	35,102,570	26,853,320
G	保 育 料 軽 減 額 B - F	28,995,610	22,482,440	21,015,650
H	延べ入所児童数	2,878	2,025	1,785
入 当 所 た 児 一 年 人 額	運 営 経 費 A / H * 12	1,313,249	1,159,206	994,727
	国 保 育 料 B / H * 12	364,732	341,245	321,808
	市 保 育 料 F / H * 12	243,833	208,015	180,527
	保 育 料 軽 減 額 G / H * 12	120,899	133,229	141,282
一般財源充当額 A - (B + C + D + E)		87,943,983	53,993,908	44,593,408

3 民生費 3 生活保護費 1 生活保護総務費

法施行事務費(地域福祉課)

生活保護事務の施行に伴う調査、訪問、レセプト点検及び面接相談を行った。

3 民生費 3 生活保護費 2 扶助費

生活保護費(地域福祉課)

(1) 被保護世帯数、人員及び扶助額

世 帯 数	人 員	保 護 率	扶 助 費 (医療扶助を除く。)	医 療 扶 助 費	扶 助 費 合 計
281	437 人	7.9 %	363,890,736 円	304,670,789 円	668,561,525 円

%とは、1,000に対する比率

(2) 扶助費(医療扶助を除く。)の内訳

(単位：円)

生活扶助	住宅扶助	教育扶助	介護扶助	出産扶助	生業扶助	葬祭扶助	施設事務費	合 計
234,041,158	112,048,172	4,702,212	7,378,933	0	2,990,151	1,568,850	1,161,260	363,890,736

(3) 開始事由の内訳(28件)

手持現金の減少	傷病・障害	転入	そ の 他
15 件 (53.6%)	8 件 (28.6%)	3 件 (10.7%)	2 件 (7.1%)

福祉行政報告例による。

(4) 廃止事由の内訳 (33件)

転 出	死亡・失そう	給与等の収入増	そ の 他
10 件 (30.3%)	13 件 (39.4%)	4 件 (12.1%)	6 件 (18.2%)

福祉行政報告例による。

3 民生費 4 災害救助費 1 災害救助費

災害救助費 (地域福祉課)

向日市災害見舞金等給付規則に基づき、災害見舞金を支給した。

件 数 2 件

1 災害発生日 平成20年3月2日

災害の種類・程度 一部焼損及び消火に伴う水損

給付額 20,000円

2 災害発生日 平成20年3月11日

災害の種類・程度 4 件全焼及び 1 件消火に伴う水損

給付額 430,000円